

2022年 日光四輪耐久レース規則の変更点

① 燃料タンクは、純正タンク又は安全タンクとする。

安全タンク装着車両は、給油作業中の燃料漏出がないよう

安全確保に努めること。ガソリン携行缶のホース延長やホース途中に

開閉式のバルブを設けるなどの対策を推奨する。

② 決勝レース中の給油時間・給油回数を変更する。

給油時間：2021年まで2時間 → 2022年より2時間30分とする。

給油回数：2021年まで2回以上 → 2022年より3回とする。

③ 給油用燃料の保管は10ℓ又は20ℓの携行缶を3缶まで、ガソリン容量を

合計で60ℓまでとする。

給油回数の変更に伴い、給油を3回必要としない車両はみなし給油を可能とする。

みなし給油とは、自チームピットにて3分間停止することにより給油1回と換算し

みなし給油時は、車両の窓拭き作業のみ認める。

みなし給油を行う前に、運営スタッフに事前申告をすること。